



NO.21 令和6年4月1日

かけはし

編集

(広報委員会)

赤池、渡辺、菊川、
原口、久保、佐藤、福村

事務局

所沢市こども未来部

青少年課

TEL 2998-9103



子どもに寄り添う気持ちを大切に！

不登校が増えていきます

満開の桜と共に、新年度がスタートしました。大きく環境が変化する年度変わりの時期は、子どもたちにとって飛躍の時期であると同時に、心身共に疲れがたまりやすくなります。不登校の児童生徒が増えるタイミングでもあります。

文部科学省の調査によると、令和4年度に全国の小中学校の不登校児童生徒の数はおよそ29万9000人。10年連続で過去最多を更新しています。1000人あたりでは31.7人で、35人学級で1人はいる計算になります。

「コロナ禍の長期化で生活環境が変化したことや、学校生活での様々な制限で交友関係が築きにくくなったことなどが背景にある」と分析されています。また、「不登校」の定義を病気や経済的な理由などといった特別な事情がなく、「1年間で30日以上以上の欠席」としていただきますので、そこまでは至らない登校しぶりや特別室登校な

どを含めると、もっと多くの児童生徒が学校に通いづらい状況にあると思われます。

不登校を経験した小中学生に行ったアンケート調査で、学校に行きづらくなった最初のきっかけとして、「先生、学校が合わなかった」「学校に行くとうとすると、体調が悪くなった」「生活リズムの乱れ」「勉強が難しかった」などが挙げられています(複数回答)。

不登校は誰にも起こりうることです。「学校に行きたくない」の言葉は、疲れ切った心のSOSとも言われています。

出来ることから少しずつ

まずご家庭で出来ること…
・子どもの気持ちを聞く。

「気持ち」を聞くことが大切。「話を聞く」とすると、行きたくない理由を問い詰めがち。しっかりと休ませる。

休むことで心のエネルギーがチャージされます。無理矢理登校を迫ることはNG。
・過度に心配しすぎない。

「勉強が遅れてしまふ」「長引いたらどうしよう」保護者の不安は子どもにも伝わり、一層傷つきます。学校に行けなくなった子どもにとって、家庭が心身に休める安全地帯であることはとても大切です。



今や大きな社会問題ともいえる不登校に対し、文科省では「誰一人取り残されない学びの保障を社会全体で実現するためのCOOLOプラン」を打ち出しました。不登校の児童生徒の学びの場の確保。小さな心のSOSを見逃さず支援する。学校を「みんなが安心して学べる」場所にすることを目指して、今すぐできる取り組みから、直ちに実行するとしています。不登校に悩む子どもたちや保護者の心に寄り添った支援の拡充に期待したいと思います。(原口)

地区だより



吾妻地区は担当校区が荒幡小・南小・北秋津小で、東京都と隣接する所沢市南部に位置しています。

各推進員は担当小中学校の運動会、音楽会などイベントや中学校区で開催される安心安全会議に参加して学校・地域との情報交換に努めています。また、登下校時のあいさつ運動立哨パトロールに協力し、子どもたちや地域の方とコミュニケーションを深めています。

コロナ禍で静かだった子ども達のあいさつの声も戻り、地域で行事・イベントも本格的に復活、地域と交流することが安心安全に繋がると、各推進員の出来る範囲で活動に参加しております。(佐藤)



立哨パトロールの様子

令和5年度 活動アピール



◆全体研修会

9月14日、所沢警察署生活安全課少年補導員、石岡由香里氏をお招きし、「青少年に関わる犯罪・被害についての現状や対策」を受講しました。

令和4年に青少年が関わった犯罪は、窃盗、傷害、軽犯罪等です。また、深夜徘徊、喫煙などの不良行為は増加しているそうです。

【インターネット犯罪】

今、注視しなければならぬのはインターネット犯罪です。むやみに写真をアップすると被害に遭います。

- ・GPS(位置情報)で場所が特定されます。
- ・背景や瞳に写りこむ景色から、顔や住所、学校が特定されてしまいます。こうした状況で自撮り被害が年々増加しているといえます。安易に写真をネットにあげることはやめましょう。

【闇バイト】

犯罪に関わる荷物、詐欺による現金を受け取る受け子。犯罪の見張り役、ATMから現金を引き出す出し子役に若者が勧誘されています。ルール違反をしているものが狙わ

れ声をかけられるので、悪い誘いにあわないためにも普段からルールは守るようにしましょう。



【身近にせまる危険、薬物】

大学運動部員による大麻関連の逮捕が相次いで起きています。また、大麻成分と似た合成化合物を含む大麻グミを食べ、体調不良で搬送されることも相次ぎました。

違法な大麻成分を含む物は、グミやキャンディ、クッキー、チョコなどの「食べる大麻」と呼ばれる様々な物に加工され、密売されている実態があります。

大麻を合法としている国があるため安全と思っているのでしょうか？ 合法としているのは安全だからではなく、より危険な合成化合物を使用させないためだといえます。

大麻や合成化合物は、幻覚、幻聴、妄想を起こすだけでなく、脳に影響し、無動機症候群の発症や、意欲、情動の機能障害を起こします。

本当に危険であることを認識してほしいと思います。

【オーバードーズ】

多幸感などを得るため薬を過剰摂取する「オーバードーズ」が問題になっています。

東京都では、小学校内で女子児童2人が持ち込んだ風邪薬を過剰摂取し搬送されました。他にも10代の女性が咳止めを過剰摂取し、路上で倒れ、一時意識不明となる事故が起きています。薬も過剰摂取すれば命にかかわります。

どうぞ自分を大切にしてください。悩みがあれば相談してください。

(菊川)

◆ジュニア推進員

大募集!

当協議会では、青少年の健全育成活動に協力してくれる中学生「ジュニア推進員」を募集しています。

青少年のためにボランティアとして協力したいという方は、ぜひご応募ください。

令和5年度協力事業

- ・街頭啓発キャンペーン
- ・大型かるた大会

※問合せは事務局までお願いします。



◆「家庭の日」推進事業 青少年「明日へのメッセージ 優秀作文表彰式」に協力

2月4日、夏休みに応募された「夢・希望・家族」についての作文331点のうち、優秀作文30点の表彰式が新所沢まちづくりセンターにて開催されました。

今年度は優良青少年及び青少年健全育成功労表彰式も併せて行われました。

所沢市内において青少年健全育成地域活動に優れた実績を示し、模範となるべき人物、団体が表彰され、当協議会からも個人の部として、6名が選出されました(所沢市・青少年育成所沢市民会議共催)。



◆青少年の非行・被害防止(7月)／健全育成(11月)街頭啓発キャンペーンに協力

7月8日・11月11日に、所沢駅周辺で1600組の啓発物品を市民に配布しました。

ジュニア推進員も運営に協力しました(所沢市・青少年育成所沢市民会議共催)。

本の紹介



絵本(化学同人)
『はるのクリスマス』
ティエリー・テテュー/作



5匹の動物たちは、いつもいっしょ。だいのなかよし。クリスマスには、みんなで祝いしたいのに、冬眠してしまうはりねずみ。はりねずみのためにみんなで考えた作戦とは…。

丁寧に描かれた、素敵な絵本です。

(菊川)

編集後記



SNSは情報収集や発信、連絡などのツールには最適ですが、積極的にやりたいのは、対面コミュニケーション。

相手の心の変化や気持ち、表情や手振りなどで気付かなかった事に気付けます。

文字や写真では伝わらない事が伝わりやす。 (福村)